

株式投資の魅力～日本～

“セクターローテーションこなしつつ上昇続く”

リサーチ部長 庵原 浩樹
 DID:03-3666-6980 (内線 244)
 E-mail: hiroki.ihara@phillip.co.jp

フィリップ証券株式会社

2013年2月12日

■上昇する日本株式市場の行方

日経平均株価は、世界主要市場の中で、トップパフォーマー。2/7 現在、年初来で 9.25%、昨年来では 34.32% 上昇と、成長著しい世界が注目する ASEAN の株式市場と比べても遜色のない状況である。

相対的に割高に見える PER は、世界各国が 12 月決算に対して、日本が 3 月決算であることを考慮すれば、日本の PER は来期予想ベースを各国の今期予想ベースと比較するべきである。加えて、未だ日本企業の市場の業績予想は、急激に進む円高是正分を十分には織り込んでいないと考えられる。このため、来期予想ベースの PER は、もう一段、二段と低下の可能性が高く、株価の評価余地はありそうだ。

■出遅れセクターの循環物色も

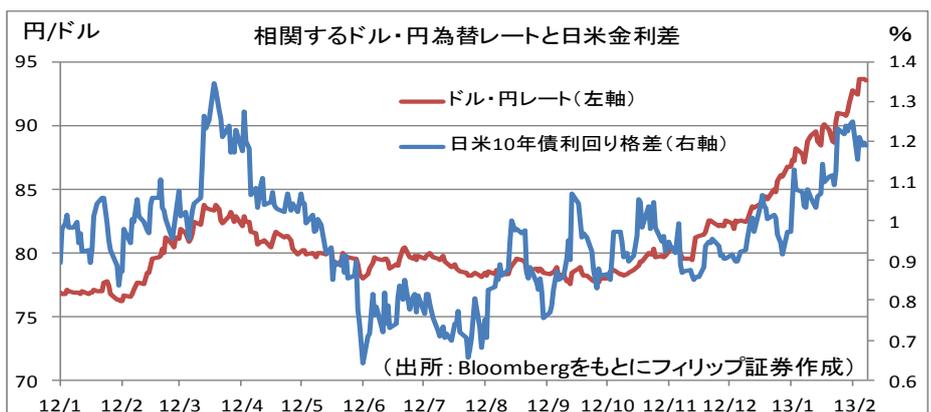
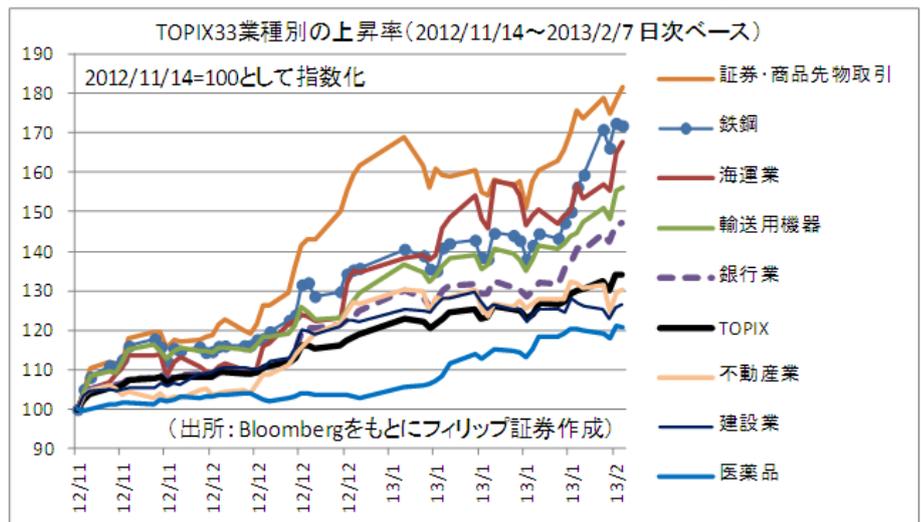
2012年11月14日の野田元首相の「解散」発言以来、日本の株式市場は、大幅に上昇。TOPIX33 業種中、上昇率トップ 5 は証券、鉄鋼、海運、輸送用機器、銀行と、金融緩和や円高是正メリットの大きいセクター。日本復活シナリオが見えてくれば、ベンチマークの TOPIX をアンダーパフォームする内需系不動産、建設、医薬品などにも循環物色の流れが巡ってくると予想。これら内需系セクターで、好業績が確認された出遅れ企業にも注目したい。

■日米金利差とドル・円為替レート

自民党安倍政権のインフレ目標や日銀の一段の金融緩和策が円高是正を進めた。これまでは、国内要因による円高是正が進んだ。一方、米国は住宅市場が、販売戸数、市場価格ともに改善基調に入り、ボトルネック解消に向かい、強い米国復活シナリオが見え始めた。強い米国復活のシナリオの元、米国 10 年債利回り、1.7% 台水準から一時 2.0% 台乗せの一方、日本は 0.7% 台で横ばい。米国経済回復で、強いドルが復活し、ドル高・円安が想定される。

	2013年2月7日 現在		株価騰落率(%)		予想PER(倍)		配当利回り(%)	
	昨年来	年初来	今期	来期	前期実績	今期予想		
NYダウ工業株30種	14.13	7.78	12.52	11.43	2.51	2.66		
S&P 500種	20.02	7.63	13.64	12.22	2.13	2.28		
ナスダック 総合指数	21.50	6.92	16.38	13.87	1.47	1.49		
S&P トロピカ総合指数	6.70	3.57	13.90	12.29	2.91	3.05		
メキシコボルサ指数	21.42	2.97	15.29	13.88	1.33	1.73		
ブラジル ボベスバ指数	2.85	-4.23	11.01	9.39	4.61	3.39		
ユーロ・ストックス50指数	12.15	-1.10	10.63	9.54	4.58	4.43		
FTSE100指数	11.78	5.11	11.61	10.57	3.77	3.92		
フランス CAC40 指数	13.96	-0.53	10.71	9.68	3.89	4.22		
ドイツ DAX 指数	28.69	-0.28	11.22	9.91	3.39	3.50		
スペイン IBEX35 指数	-6.44	-1.43	11.02	9.46	6.62	6.10		
イタリ FTSE MIB 指数	8.69	0.78	10.89	9.06	3.29	3.93		
アムステルダム AEX 指数	9.99	0.50	11.26	10.12	4.61	3.29		
スイス SMI 指数	23.60	7.54	14.11	12.71	3.04	3.41		
日経平均株価	34.32	9.25	22.06	17.69	1.76	1.79		
シンガポール ST 指数	23.26	2.19	14.69	13.45	2.84	2.99		
FTSE アルサマーシア KLCGI インデックス	5.80	-3.67	14.47	13.28	3.67	3.72		
タイ SET 指数	46.28	7.75	13.86	12.23	2.60	3.29		
ジャカルタ 総合指数	17.82	4.32	14.37	12.08	2.01	2.17		
フィリピン 総合指数	47.76	11.14	18.61	16.73	2.04	2.24		
香港 ハンセン指数	25.73	2.25	11.25	10.22	3.05	3.40		
中国 上海 総合指数	9.96	8.30	10.41	9.13	2.35	2.79		
ムンバイ SENSEX30種	26.69	0.70	15.64	13.57	1.50	1.62		

(出所: Bloomberg をもとにフィリップ証券作成)



【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。フィリップ証券は当資料を使用している記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則「平14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。